



写真は富田病院での オンライン面会の様子

コロナ禍で入院患者様の面会制限が続く中、限られた時間と回数ではありますが、オンライン面会を実施しています。

詳細は病院のホームページをご覧ください。



『コロナ禍の中で』

社会福祉法人京都博愛会

京都博愛会病院 院長

金 盛彦

4月25日に発出された新型コロナウイルス感染症対応の3回目の緊急事態宣言は、5月の連休明けの時点で5月31日まで延長されました。感染拡大は歯止めがかからず、さらに増加し続けています。コロナ禍での自粛生活も1年を超えましたが、収束はいつになるのか？

収束後はどうなるのか？と社会全体が不安感、閉塞感で覆われています。

コロナ禍の中で当院も多大な影響を受けており、日常の診療にも大きな支障をきたし、患者さん及びご家族の皆さんには大変なご迷惑、ご不便をおかけしています。職員の皆さんには日々、大きなストレスの中で緊張感を持って対応していただいており、改めて皆さんのご尽力に心から感謝申し上げます。

ワクチン接種も遅ればせながら開始され、個人個人には高い発症予防効果が期待されます。また、色々議論もあり、不確実な点もありますが集団免疫を獲得するため

には60〜70%の接種率が必要とされ、そのためには数ヶ月はかかる」と云われています。

コロナ感染収束後もウイルスとの接触の機会を減らし感染を防ぐためには、以前とは違う個人の行動や生活様式の変化が求められます。病院も三密（密閉、密集、密接）の回避、手指衛生、常時マスク着用などの院内感染予防対策の基本を診療に定着させ、病院機能も損なうことなく維持していく必要があります。

病院にとっては厳しい状況下ですが、地域に根差した医療、介護、福祉活動を目指し一層の努力を重ねていく所存です。皆様のご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



基本理念

【博愛】博愛の精神に基づいて、患者さまや地域の人々にやさしく、親しまれ、信頼される病院を目指します。

【協調】患者さまを中心に協調の精神でチーム医療を行います。

【健康】私たち自身の心と身体の健康に留意し、良い医療・介護・福祉を提供します。

被ばく線量管理

京都博愛会病院 放射線科主任 宇野 隆

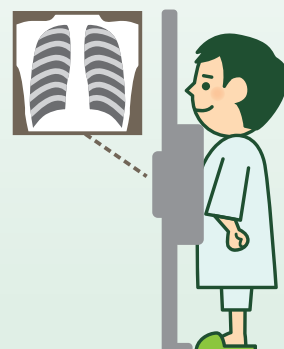
「被ばく」と聞いて、皆さんは何を思い浮かべますか？原爆や福島第一原発での事故が連想され、身体への影響はないのか不安に思うことが多いと思います。

被ばくには「被爆」と「被曝」の二つの言葉があります。よく似た言葉で読み方も同じ「ひばく」ですが意味は違います。

「被爆」とは、爆撃など爆発物による被害全般のことを指します。一方「被曝」は放射線にさらされることを指します。病院など医療機関での放射線検査にも「被曝」という字が使用されます。「曝」は常用漢字ではない為「被ばく」と書かれることが多いです。病院での放射線検査で使用する放射線量は、安全なレベル以下に管理し身体への影響を与えないレベルに抑えて使用しています。

2020年4月より医療法が改正され、一部の機器（当院ではCT）に被ばく線量の管理が義務化されました。当院でも線量をエクセルにて管理し、基準値と照らし合わせ検討しています。また今年5月からは、被ばく線量管理システムを導入いたしました。

今まで以上に適正な線量で検査が出来、患者様にとって安心安全に検査を受けて頂けるよう講じております。



看護物語

「一年間を振り返って」

富田病院 看護部 3病棟

井上 桃佳

一年間看護師として働き、理想と現実のギャップを感じました。学生の時は、患者さんと一対一で向き合い、患者さんのためのケアや病状観察をしてきました。しかし、実際に看護師になり働いてみると、看護が業務化していると感じました。日々多忙な業務の中で傾聴やケアなどが患者さんに寄り添っていないような思いがありました。看護師は患者さんへのケアや急変対応、状態把握、リーダー業務、記録など様々な仕事も日々行い、同時に不規則な生活リズムの中、自分自身の体調管理も行う必要があります。しかし、それは全て患者さんの良質な看護を提供する為に必要であるという事を忘れてはいけないと思います。患者さんがより安心、安全に治療を受け、快適な入院生活を送っていたくにはどうしたらよいのかを考え、患者さんを中心とした看護を今後もしていきたいと考えます。

そのためには、日々勉強し、十分な知識を獲得し、患者さんとの信頼関係を構築しこれからの看護に活かしていきたいです。





季節の献立 ～夏バテ予防編～

梅雨も明け、夏が始まりますね。暑い日が続くと、「体がだるい」「食欲がない」「疲れやすい」といった不調を感じられる方もおられると思います。

これがいわゆる「夏バテ」です。夏バテにより疲労がたまると免疫力が低下し、夏風邪にかかってしまうこともあります。

夏バテ予防に有効とされている栄養素は多くありますが、今回は「ビタミン B1」「アリシン」「クエン酸」についてご紹介いたします。

豚肉やうなぎ、大豆に多く含まれる「ビタミン B1」は、糖質をエネルギーに変える働きがあり、疲労回復には欠かせない栄養素です。

そこにプラスして摂っていただきたいのが「アリ

シン」です。玉ねぎやにんにく、ニラなどに多く含まれ、一緒に摂取することで吸収率が高まります。

梅干しやレモンなどに含まれる「クエン酸」は、酸っぱいと感じる成分ですが、疲労物質を分解し体から排出する働きがあります。

どの栄養素も手に入りやすい食材に含まれていますので、ぜひこれらの栄養素を積極的に摂取し、夏バテ知らずの元気な身体をつくりましょう。

当院では夏バテ予防に夏の土用の丑の日にうなぎの提供をしたり、そうめんや冷やし中華といった夏らしい食事をお出しすることで、季節を感じていただいています。

(京都博愛会病院 栄養科 中村 凜)

夏バテ予防レシピ ～豚肉と玉ねぎの梅ぽん酢炒め～

<材料(2人分)>

豚こま切れ肉	150g	★ぽん酢、みりん	
塩	少々		各大さじ1
酒	大さじ1/2	★酒	大さじ1/2
片栗粉	大さじ1/2	★梅干し(中)	1個分(ペースト状にしたもの)
玉ねぎ	1/2個	★砂糖	ひとつまみ
油	大さじ1/2		
大葉	2枚		

<作り方>

- ① 玉ねぎを薄切りにする。＜★＞を混ぜ合わせておく。
豚肉に塩と酒を揉みこんだ後、片栗粉をまぶす。
- ② フライパンで油を熱し、玉ねぎを加え、塩少々をふって炒める。
玉ねぎがしんなりしたら、一旦取り出す。
- ③ 同じフライパンで豚肉をほぐしながら中火で炒める。
- ④ 豚肉の色が完全に変わったら玉ねぎを戻して炒めあわせ、
＜★＞を加えて全体に味を絡める。
- ⑤ お好みで刻んだ大葉をのせて完成。





わが町のホームドクター

「感謝。」

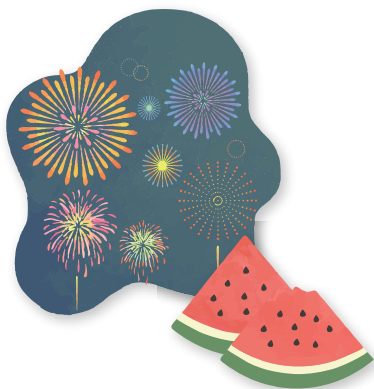
北区 細江 浩文

私は富田病院、富田先生に家族全員がお世話になっております。両親は他界しました。最期まで富田先生は色々な治療を考え、動いて頂きました。特に母親は最期を自宅での希望を聞き、博愛会の訪問看護での治療、富田先生の往診の対応でお世話になりました。毎日の点滴も症状に合わせてその都度処方を変えながら、手厚く治療して頂きました。

自宅介護の大変さに家族が疲れていると、訪問看護の看護師さんに助けられ、励ましの言葉をかけて頂き、何とか乗り越えて看取る事が出来ました。本当に感謝しかありません。

私も十年程前に突然の心筋梗塞で富田先生に手術をして頂いていて、毎月一回富田病院に通院しております。事務の方も看護師さんいつも笑顔で対応して頂き本当に良い病院にお世話になれた事を感謝申し上げます。

最後になりましたが両親のケアマネジャーさん何でも気軽に相談に乗って頂きありがとうございます。



京都博愛会病院 新任ドクター自己紹介

内科

まつなり み え
松成 美恵

診療科・役職 内科（一般） 医員

職歴 2010年4月岡波総合病院心臓血管外科、その後心臓血管外科から内科に転科。僻地(三重県伊賀市～名張市)の救急医療、内科診療に従事。2019年4月京都医療センター救命救急科、2021年4月より京都博愛会病院内科。

趣味・特技 ゲーム、料理、読書

今後の抱負 僻地での急性期や3次救急を行う救命センターを経て、こちらで勤務させて頂くことになりました。これからは、患者さんが安寧に過ごすためのお手伝いをできればと思います。よろしくお願いいたします。

精神科

つじ のりよ
辻 紀好

診療科・役職 精神科 医員

出身地 兵庫県

職歴 京都大学医学部附属病院で初期研修を修了し、2021年4月より京都博愛会病院精神科。

趣味・特技 サイクリング

今後の抱負 患者さん一人ひとりに寄り添いサポートできる精神科医を目指して精進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

京都博愛会病院

富田病院

訪問看護
ステーション はくあい

デイケアセンターとみた

TEL:075-781-1131 〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1
<https://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/hakuai/>

TEL:075-491-3241 〒603-8132 京都市北区小山下内河原町56
<https://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/tomita/>

TEL:075-491-2711 〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1
https://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/hakuai_nursing/

TEL:075-491-0700 〒603-8132 京都市北区小山下内河原町69
https://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/tomita_care/